見直しに向けた研究課題等の洗い出し 大分類Ⅰ 輸送・機械運転従事者

1 説明

機関車・電車・自動車・船舶・航空機などの運転・操縦の仕事、及びその他の関連する仕事、並びに定置機関・機械及び建設機械を操作する仕事に従事するものをいう。

2 分類の体系

Ⅰ 輸送・機械運転従事者

鉄道・軌道の電車などの運転・操作 ……	60 鉄道運転従事者
各種自動車の運転 ……	61 自動車運転従事者
船舶・航空機の運転など ……	62 船舶・航空機運転従事者
転てつ・連結、船舶の甲板における仕事など ……	63 その他の輸送従事者
発電装置、クレーン、掘削機械などの操作・点検などの仕事 ……	64 定置・建設機械運転従事者

3 第5回改定における見直し

・旧大分類「H 運輸・通信従事者」及び「Ⅰ 生産工程・労務作業者」の再編

現行（平成21年設定）	旧（平成9年改定）	備考
大分類Ⅰ－輸送・機械運転従事者	大分類H－運輸・通信従事者	旧Hの一部、旧Ⅰの一部を統合して新Ⅰへ
60 鉄道運転従事者 601 電車運転士 609 その他の鉄道運転従事者	46 鉄道運転従事者 462 電車・気動車運転士 461 電気・ディーゼル機関士	旧46を移設して新60へ 旧462を分割して新601へ 旧461、旧462の一部を統合して新609へ
61 自動車運転従事者 611 バス運転者 612 乗用自動車運転者 613 貨物自動車運転者 619 その他の自動車運転従事者	47 自動車運転者 471 バス運転者 472 乗用自動車運転者 473 貨物自動車運転者 479 その他の自動車運転者	旧47を新61へ移設 旧471を新611へ移設 旧472を新612へ移設 旧473を新613へ移設 旧479を新619へ移設
62 船舶・航空機運転従事者 621 船長（漁労船を除く） 622 航海士・運航士（漁労船を除く）、水先人 623 船舶機関長・機関士（漁労船を除く） 624 航空機操縦士	48 船舶・航空機運転従事者 481 船長（漁労船を除く） 482 航海士・運航士（漁労船を除く）、水先人 483 船舶機関長・機関士（漁労船を除く） 484 航空機操縦士 485 航空機機関士	旧48を新62へ移設 旧481を新621へ移設 旧482を新622へ移設 旧483を新623へ移設 旧484、旧485を統合して新624へ
63 その他の輸送従事者 631 車掌 632 鉄道輸送関連業務従事者 633 甲板員、船舶技士	49 その他の運輸従事者 491 車掌 492 鉄道輸送関連業務従事者 493 甲板員、船舶技士	旧49を新63へ移設 旧491を新631へ移設 旧492を新632へ移設 旧493を新633へ移設

634 船舶機関員 639 他に分類されない輸送従事者	494 船舶機関員 499 他に分類されない運輸従事者	旧 494 を新 634 へ移設 旧 499 を新 639 へ移設
64 定置・建設機械運転従事者	亜大分類 I-2 定置機関運転・建設機械運転・電気作業 73 定置機関・機械及び建設機械運転作業 74 電気作業 741 発電員、変電員 731 ボイラー・オペレーター 732 クレーン・ウインチ運転作業 733 ポンプ・ブロワー・コンプレッサー 734 建設機械運転作業 75 採掘作業 755 さく井・採油・天然ガス採取作業 739 その他の定置機関・機械及び建設機械 運転作業	旧 73、旧 74 の一部、旧 75 の一部を統合して新 64 へ 旧 741 を新 641 へ移設 旧 731 を新 642 へ移設 改称 改称 旧 734 の一部、旧 755 の一部を統合して新 645 へ 旧 755 を分割して新 646 へ 改称
641 発電員、変電員 642 ボイラー・オペレーター 643 クレーン・ウインチ運転従事者 644 ポンプ・ブロワー・コンプレッサー 運転従事者 645 建設・さく井機械運転従事者		
646 採油・天然ガス採取機械運転従事者 649 その他の定置・建設機械運転従事者		

4 第5回改定の検討過程と反映されなかったご意見

(1) 検討過程

- ・旧「H運輸・通信従業者」では職業と産業を絡ませた形になっていること、職種がバラバラで職業としての共通性が少ないことから、「運転」など仕事の内容に注目して検討

(2) 反映されなかった意見

- ・ISCO に倣い、「航空機操縦士」の「B 専門的・技術的職業従事者」への移行

5 本改定に向けたヒアリング等で寄せられた意見

- ・説明文の見直しや例示の充実

6 ISCO-08、厚生労働省編職業分類との比較

(1) ISCO-08 との比較

- ・大分類 I の職業は、ISCO-08 では3つの大分類に混在。
- ・船舶機関士や航海士、航空機操縦士のほか、定置機械のいくつかの職業は「技術者、準専門職」に設定
(資料3-2「国際標準職業分類の分類項目表」参照)

(2) 厚生労働省編職業分類との比較

- ・各職業を求人・求職の取扱件数や現場のニーズを考慮して細分化
(資料3-3「厚生労働省編職業分類との比較表」参照)